

空冷ヒートポンプ式モジュール型熱源機 (ユニバーサルスマートX RUA-SPシリーズ)の開発

世界最大容量のインバータツインロータリー圧縮機（15馬力相当）の採用などにより、定格冷却COP（成績係数）6.30（30馬力高COPタイプ）という高い効率を達成し、エネルギーコスト削減及び省CO₂化を実現。全ての圧縮機とファンモータ、冷温水ポンプにインバータ制御を採用し、それらを搭載の複数のモジュールを最適運転する群制御システムを開発して、温度制御の高性能化を実現。各種建物の省エネだけでなく、温度管理が重要なファクターとなる多種多様な用途に利用でき、製造工程の生産性向上や品質安定などの課題解決にも活用できる。



現地施工風景



ユニットの連結